

「平成19年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修」のお知らせについて

このたび、国立美術館では「平成19年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修」のお知らせをすることとなりました。概要については以下をご参照くださるようお願いいたします。

## 1 目的

子どもたちの健やかな成長のためには、幼い頃から芸術・文化に触れることが重要であり、小・中学校においても、鑑賞教育は重要な教育活動とされている。このような鑑賞教育の重要性を踏まえ、全国の小・中学校等の教員と美術館の学芸員等が一堂に会してグループ討議等を行うことにより、美術館を活用した鑑賞教育の充実及び学校と美術館の一層の連携を図るため、本研修を実施する。

2 主催 独立行政法人国立美術館

3 共催 文部科学省、文化庁

4 期間 平成19年 8月6日(月)～8日(水)

5 会場 独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館(8月6日)

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1

TEL:03(3214)2561(代表)

URL:<http://www.momat.go.jp/>

独立行政法人国立美術館 国立新美術館(8月7日・8月8日)

〒106-8558 東京都港区六本木7-2-2

TEL:03(6812)9900(代表)

URL:<http://www.nact.jp/>

## 6 受講者

(1) 対象: 受講対象者は、次の各号に掲げる者とする。

①小・中学校教員(国公立校、私立校全ての教員)

②美術館学芸員

③指導主事

(2) 募集人数: ①小・中学校教員については、各都道府県並びに各政令指定都市から1名

②美術館学芸員及び③指導主事については、各都道府県並びに各政令指定都市からいずれか1名

(3) 募集方法: ①及び③については各都道府県並びに各政令指定都市教育委員会が、②については各都道府県並びに各政令指定都市の美術館の推薦等に基づき各都道府県並びに各政令指定都市教育委員会がまとめ、国立美術館研修担当宛てに推薦する。

(4) 受付期間: 平成19年4月2日(月)～5月31日(木)

(5) 受講者の決定: 各都道府県並びに各政令指定都市の教育委員会からの推薦に基づき、独立行政法人国立美術館が決定し、通知する。

なお、受講者は原則として推薦のあったとおり決定するものとするが、推薦状況によっては、独立行政法人国立美術館において調整を行うことがある。

## 7 その他

(1) 研修後の課題: 研修修了後、各地域にふさわしい様々な方法によって、研修の成果を普及・還元するよう努めること。

(2) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。

[参加申し込みの際に、必ず参加申込者の氏名を確認し、正確に記入すること。]

(3) 宿泊については、受講者各自で手配すること。

## 平成 19 年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修日程表

(会場 : 第 1 日目 東京国立近代美術館、第 2 日目及び第 3 日目 国立新美術館)

講師等の都合により日程等の一部を変更することがあります。

第 1 日目 8 月 6 日(月)		第 2 日目 8 月 7 日(火)		第 3 日目 8 月 8 日(水)	
会場 : 東京国立近代美術館		会場 : 国立新美術館		会場 : 国立新美術館	
		9:30	受付	9:30	受付
		9:45	事例紹介 美術館での実践事例 「子どもの目で見える現代美術」(仮) 武居利史、成相肇(府中市美術館学芸員)	9:45	講演 長田謙一(首都大学東京システムデザイン学部教授)
		10:25	事例紹介 小学校での実践事例 「小学校における美術館と連携した鑑賞授業の展開～アートカードの活用をとおして～」 日高和広(宮崎大学教育文化学部附属小学校教諭)	10:45	グループワーク発表 グループワークの成果を代表者が発表し、質疑応答・講評を受ける。 講評者:長田、奥村、三澤(文教大学助教授)
		11:05	(休憩)		
		11:15	事例紹介 中学校での実践事例 「中学校を美術館にしよう～とがびアートプロジェクトにみる中学生の力」 中平千尋(長野市櫻ヶ岡中学教諭)		
		11:55	昼食(休憩)		
12:40	受付			12:30	閉講式
13:00	開講式	13:00	教材パイロット版紹介	13:00	終了解散 (解散後希望者は、国立新美術館「日展100年記念展」「スキン+ボーンズ-1980年以降の建築とファッション」等自由鑑賞)
13:10	オリエンテーション				
13:20	講演 奥村高明(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)	13:30	グループワーク 前日鑑賞した課題作品の鑑賞プログラムを作成する		
14:20	(休憩・移動)				
14:30	ギャラリートーク見学 児童生徒へのギャラリートークを見学				
15:30	グループワーク ・ギャラリー内で課題作品を鑑賞し、鑑賞の意味について考える ・学校と美術館の連携のあり方について考える				
18:00	(終了)	18:15	(情報交換会)		